

●砥用町林業総合センター

TOMOCHI
FORESTRY
CENTER

Kumamoto Artpolis

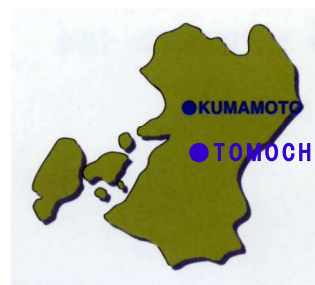
K・A・P

くまもとアートポリス

熊本県

くまもとアートポリス事務局
熊本県土木建築課 千62 熊本市水前寺6-18-1
☎096-383-1111 (6220-6221)





● 建築概要

熊本県の林業の町の小さな集会場(延520㎡)。地元の木材を用いること、および町のシンボルとなる建物をつくること、を求められた。敷地は山の中に造成された丘の上であり、周囲に運動公園がある。建物はほぼ平屋で、町民の集まりや軽スポーツのための集会室があり、ミニバレーボールのコート2面分の広さがある。そのスペースをすっぽりと覆うように木の不定形な架構を組み、全体をガラスの直方体のなかに納めている。屋外から見ると、山の中腹に大きなブッシュ(茂み)が人工的につくられたように見える。構造は木とスチールの混構造。外壁沿いに軽量鉄骨の柱(60mm×60mm)を1mピッチに並べ、屋内側の格子状の杉材(120mm×210mm)へ力を逃がしている。屋根においても軽量鉄骨を2mグリッドに並べ、その下層に格子状の杉材を45度振って並べて、両者を結んでトラスをつくり、22mスパンを架構した。トラスの上弦材と下弦材を45度振ることで、天井高の必要な箇所のトラスせいを押さえ、その力をトラスせいの大きい他のトラスへ逃し、直下のスペースの必要にあわせた形状としている。またこの建物にはコンクリートを一切使用せず、木とスチールだけで建物をつくり、建材としての木の重要度をアピールしている。

● 建築家プロフィール
西沢 大良 (にしざわ たいら)

1964年 東京に生まれる
1987年 東京工業大学卒業
1987年～1993年 入江経一建築設計事務所勤務
1993年～西沢大良建築設計事務所主宰
2004年 筑波大学大学院非常勤講師、東京理科大学非常勤講師、東海大学非常勤講師



● 建築データ

名称 : 砥用町林業総合センター
所在地 : 砥用町坂貫
主要用途 : 研修施設
事業主体 : 砥用町
設計者 : 西沢大良
施工者
建築 : 吉永産業
電気 : 九電工
敷地面積 : 1,659.00㎡
建築面積 : 415.40㎡
延床面積 : 520.01㎡
階数 : 地上2階
構造 : 混構造(木造+鉄骨造)
外部仕上
屋根 : シート防水仕上げ
外壁 : 杉板下見貼り、キシラデコール
施工期間 : 2003年9月～2004年7月
総工事費 : 136百万円(浄化槽含む)



● 主な作品

立川のハウス、熊谷のハウス、大田のハウス、諏訪のハウス、ショップ・エンデノイ、調布の集合住宅 A、調布の集合住宅 B

● 主な受賞

1995年 くまもとアートポリスデザイン・コンペティション優秀作品
1995年 SDレビュー'95入選
1996年 SDレビュー'96入選
1997年 東京建築士会住宅建築賞
1999年 東京建築士会住宅建築賞
1999年 ディスプレイデザイン大賞'99入選
2001年 東京建築士会住宅建築賞金賞
2002年 新富弘美術館国際設計競技入選
2002年 勝山市健康福祉センター公開設計プロポーザル優秀賞
2003年 鬼石町多目的ホール”屋内広場”公開設計競技優秀賞